

「北海道の防災研究を考える ～広域複合災害研究センターへの展開～」

大規模災害に対する実践的な研究と国土保全を担う人材の育成を目的とした農学研究院「国土保全学研究室」、防災・減災に関する文理連携教育研究プロジェクト「突発災害防災・減災共同プロジェクト拠点」は、H30年北海道胆振東部地震、H28年北海道豪雨災害等、北海道の防災研究に各方面で主導的な役割を果たしてきました。この度、両組織の終了に際し、成果報告会を開催します。また、両組織を発展的に統合しH31年度から設置予定の学内共同施設(研究施設)「広域複合災害研究センター」について紹介します。

開会挨拶・感謝状贈呈

寄附分野研究報告 国土保全学研究室 小山内信智特任教授
林真一郎特任助教

突発災害防災・減災共同プロジェクト拠点活動報告・ 広域複合災害研究センターへの展開

山田 孝拠点長(農学研究院教授) 古市剛久学術研究員
特別講演 「平成の災害から何を学び、次の災害にどう備えるのか」
NHK解説主幹 松本 浩司

特別講演 「砂防分野における大学の役割と期待」
国土交通省砂防部長 栗原 淳一

閉会挨拶 農学研究院長 横田 篤

日時:平成31年3月5日(火) 14:00～17:30 (開場13:30)

会場:北海道大学学術交流会館講堂

後援:ロバスト農林水産工学国際連携研究教育拠点、砂防学会北海道支部

- ・入場は無料。参加希望・取材の方は下記参加申込先に事前登録をお願いいたします。
- ・定員には限りがあり(定員250名)、参加多数の場合にはお断りすることがあります。
- ・成果報告会は3月1日(金)までにお申し込みください。

情報交換会:18:00～ レストランエルム (会費4,500円、2月19日(火)までにお申し込みください。)

報告会・取材・情報交換会申込、問い合わせ先:北海道大学国土保全学研究室

担当:林 shayashi@cen.agr.hokudai.ac.jp 齊藤 keikos@cen.agr.hokudai.ac.jp

※申込は必ず両名に、電子メールにてお申し込みください。

TEL:011-706-2519 (林) 研究室HP:<http://lab.agr.hokudai.ac.jp/kokudohozen/>

成果報告会・情報交換会 会場案内図

情報交換会会場 レストランエルム

[交通案内]

- JRご利用の場合
札幌駅下車、徒歩7分で
「正門」到着
- 地下鉄南北線・東豊線
ご利用の場合
さっぽろ駅下車、徒歩10分で
「正門」到着
- 地下鉄南北線ご利用の場合
北12条駅下車、徒歩4分で
「北13条門」到着
北18条駅下車、徒歩7分で
「北18条門」到着



成果報告会会場 学術交流会館